

A

野原はうたう

【目標】言葉の意味を考えながら、ひびきやリズムを生かして音読みし、詩のイメージを伝えよう。

名前

一年組番

1 四つの詩からは、それぞれどんなイメージが伝わるだろうか。それは、どの言葉や表現から感じるのか、表にまとめてみよう。

詩	あしたこそ	①	詩から受けるイメージ	言葉や表現
おれはかまきり	③	④		
あきのひ	⑤	⑥		
いのち	⑦	⑧		

2 四つの詩の中で、いちばん気に入った詩を選び、音読しよう。どんな言葉や表現に気がつけて、どんなふうを読むとよいかを考えよう。

- ・ 選んだ詩 ()
- ・ 選んだ理由

工夫して読みたい言葉や表現	工夫の内容

A 花曇りの向こう

名前

一年組番

1 次の語句の意味を辞書で調べよう。複数の意味がある場合は、「花曇りの向こう」での用法に近いものに○印を付けよう。

語句	意味
①通算	
②持て余す	
③放棄	
④か細い	
⑤やり過ぎす	
⑥たどたどしい	

2 次の語句を使って短文を作ろう。

①はやる	
②やり過ぎす	
③とどこおる	

3 次の——線部の漢字の読み方を調べ、() に書きこもう。

①今日の天気は <u>花曇り</u> だ。	()	②朝ご飯にみそ汁を飲む。	()
③紙を <u>押さ</u> える。	()	④君と <u>僕</u> 。	()
⑤ <u>厄介</u> な仕事をさせられる。	()	⑥ <u>歓声</u> をあげる。	()
⑦怒りを <u>抑</u> える。	()	⑧手から <u>抜け落ち</u> る。	()
⑨お菓子を作る。	()	⑩妹が幼稚園に入る。	()
⑪飲み物を <u>欲し</u> がる。	()	⑫ <u>柵</u> に上げる。	()
⑬ <u>俺</u> とお前。	()	⑭今年を <u>振り返</u> る。	()
⑮荷物を手に <u>提</u> げる。	()		

4 「花曇り」などのように「春」ならではの季節感を表す言葉を探そう。

B 花曇りの向こう

【目標】場面や登場人物の描写びやうしゃに着目して、登場人物の気持ちを読み取ろう。

名前

一年組番

1 作品を四つの場面に分け、それぞれの時・場所・登場人物を確かめよう。

場面	ページ・行	時	場所	登場人物
一	初め P () (L) ()	①	②	③
二	P () (L) ()	④	⑤	⑥
三	P () (L) ()	⑦	⑧	⑨
四	終わり P () (L) ()	⑩	⑪	⑫

2 一の場面から三の場面までの「僕」の気持ちがわかる様子や行動・会話を抜き出し、そこに表れた気持ちを自分の言葉にしよう。

場面	一	二	三
① 「僕」の気持ちがわかる様子や行動・会話	③	⑤	
② そこに表れた気持ち	④	⑥	